

甲状腺検査対象者及び関係者への聞き取り結果  
＜検査対象者＞

- A さん (A) 中通り 高校女子生徒
- B さん (B) 会津 高校男子生徒
- C さん (C) 浜通り 高校女子生徒

1. <普段、知りたいことや調べたいことは何を使って（媒体）情報を得るか？>

A : LINE や Instagram。Twitter でも話す。2月の地震の時は Instagram で家がこうなったっていうのを写真で上げていた。周りの状況をそれで知った。他、iPhone を使い Safari で調べた。

B : スマホ。アンドロイド。グーグルを使って。本当かどうか分からないこともあると思うが、ある程度は欲しい情報が得られると思う。周りもほぼスマホ。学校では使ってはいけない。（授業で調べ物をするのではないのかということに対し、）そういう時は例外として…。総合的な学習の中で、金曜の一番最後の時間はスマホとかを使って調べ物をして、論文みたいなものを作ったりする。

C : Safari から調べる。SNS では、Twitter と Instagram と Facebook。Facebook はアカウントがあるくらい。友達とのかかわりは LINE が多い。インスタや Twitter はあまり使わない。多さは Instagram が多いと思う。LINE は友達を増やしにくい、写真のところにあるタグ付けからフォローができる。親友とも LINE。学校ではスマホをもって来るのは OK で、8 : 30 から放課後までは使ってはいけない。

2. <甲状腺について>

○基礎知識 : 「甲状腺」って、知っているか？

A : 役割までは分からない。（位置は分かる）

B : 甲状腺ってどこだかよく分からないが、この辺（首を指して）を検査するから首の方かなと。

C : 分からない。

○甲状腺についての知識習得 : 甲状腺について、自分で調べたり、学校で習ったりしたか？自宅で話題になったことがあるか？

A : ない。

B : 学校で教えてもらったというのは詳しくやったのは覚えていない。直近は高校1年生。一番最初は小学校2年生3年生の時だったと思う。そのころは全然分からなかったと思う。なぜするかも、あんまり聞いた覚えが…。ぬるぬるしていて変な感じだったなという感想。毎回覚えているわけでない。塗って少し待っている、みたいな。学校ではジャージで検査をしたと思う。

C : ない。

3. <がん以外の腫瘍性病変に関する知識>

○ふつうの人でも、「がん」ではない命に別段、悪い影響を与えないデキモノ（腺腫や結節等）が出来ることがあるって、知っているか？

A：知らない。

B：がんくらいしか思い浮かばない。

C：聞いたかもしれないが、記憶にない。

4. <放射線に関する知識>

○放射線って、分かるか？

A：放射線の知識は調べない。学校でも話題にならない。

B：一応、うーん。少し中学の理科でやって、一番最後にやったのは中学3年生の理科だった。普通に理科として。自分が覚えているのは、通過できるものがあるとか水が通過できるとかなんとか…。身近なものって感じはしないんですけど、普段こうやって生活している中でもほんの少しの放射線は受けているというのは授業でやった。最近化学でやったのは放射線の濃度で年代を測定するとか、X線とかも習った。レントゲン検査は受けたことはある。

C：習いました。最後にちゃんと聞いたのは小3で、理科の授業で。あとは放射線教室みたいなものをやった。内容は覚えていない。当時は言っていることは分かった。放射線は理科が苦手で聞くと分かってても、説明はできない。

5. <県民健康調査に対する知識>

○福島第一原子力発電所の事故による放射能の影響等があり、「県民健康調査」という福島県だけで行われている健康診断が行われているが、その「結果」を確認したり、見聞きしたことはあるか？

A：ない。

B：放射線の影響があるというのは知っていた。放射線は取りすぎると病気になるというざっくりしたもの。どういう病気かは分からない。県民健康調査としては知らなかったが、調査をしているというのは知っている。福島県だけとは思ってなくて、東北でしていると思った。結果はあんまり…。受けて終わりみたいなのところがある。自分の結果だけなら軽い話で大丈夫だったーと。親が見て、大丈夫だべ。みたいな感じ。離れているというのもあるので。

C：やっていることは知っている。結果については学校で言われたりとかはない。最初の甲状腺検査以降は、学校では結果にあまり触れない。学校でやっている検査だから、結果の情報はあるといいなと保健の先生が言っていた。

6. <福島第一原子力発電所の事故による放射能の影響に関する情報>

○福島第一原子力発電所の事故による放射能の影響などについて、正しい知識や客観的な（きちんと調べられ、信用できる）知識に触れられていると思う？

A：分からない。自分から調べようと思ったことはない。

B：原発について知っていることはあるかということに対し、授業ではないけど、特別な先生をお呼びしたのがあった。最近では修学旅行で、震災記念館に行った。伝承館にも行った。津波とかそういうので悲惨で悲しいという感じはあった。知っておかないと思った。他の子も同じようなことを思ったりしたと思う。

放射線については事故が爆発したら大変だったということぐらいで、放射線は結構遠い地域であったということぐらいしか知識としてはない。ニュースとかで野菜とかが風評被害というのは聞いたことはあるが、自分の住んでいる地域の食べ物なので大丈夫と思って食べたりした。いわきなどの海産物は、海沿いで、少し汚染されているのかなというニュースがあったと思う。意識としてはなかったと思う。実際はそこまで作物に汚染されているというわけではないのに、福島県というだけで食べてもらえなかったり、農家さんが困っている、というニュースをちょくちょく見た。中学のころ見たと思う。心配になる人の気持ちは分かるが、正直、難しいところだと思う。友達間でそういう話になったことはない。うちでも聞いたことがない。とりあえず安いものだったり、という感じ。

C：被ばくということについては…。ちょっとよく分かっていない。ない。私は震災の時に中学生や高校生だったら調べたかもしれないが、中高になったのは震災から5、6年なので。

<甲状腺検査に関して>

その中でも、福島第一原子力発電所の事故による放射能を発生する放射性ヨウ素という物質が大気中に飛んでしまって、甲状腺に異常が出ていないか、異常があればできるだけ早期に見つけた方がいいだろうということで甲状腺検査が行われている。

7. <放射線による甲状腺への健康に対する影響について不安や心配について>

○放射線による甲状腺への健康に対する影響について不安や心配に思ったことはあるか？

A：小学校で甲状腺検査などいろいろしていたので、心配はしていない。甲状腺検査が健康を調べるものというのはなんとなくは知っている。

B：不安になったことはない。でも小学生の時に放射線を測定する機械が校庭に置かれた。小学生4年生のころにあったと思う。0. なんなん mSv とかの表示があったと思う。ただ、そんなに放射線の数値の何が低いのか分からなかった。それが福島原発によるものだということは知っていた。多分説明があったのとニュースで放射線が話題になっていたと思うのでそれで知っていたと思う。上がる瞬間を見たことはないが、数値が変わっているのは知っている。会津にもある。

C：私はない。10年経っても異常がないから。多分周りにも異常がある人はいない。福島第1原発で異常が起きた人がいるとは思わない。異常があっても言わない人がいるとは思うが。

8. <甲状腺検査に対する説明会等について>

○検査について、福島県立医科大学が行っている出張の説明会や出前授業は受けたことはあるか？

A：あまり覚えていない。

B：多分説明は受けた気はします。

C：多分ない。高校に入ってからはない。もしかしたら兄弟姉妹は聞いたかも？

9. <甲状腺検査に対する説明会等についての理解>

○受けてたら、内容は分かったか？

A：覚えていない。お家でそういう話もしない。

B：あんまり…。いつだったかも覚えていない。

C：何か実験をしたような気がするが、詳しくは覚えていない。

10. <甲状腺検査に対する説明会等についての不明点について>

○分かりにくかったら、どんなことが分かんなかった？

A：覚えていない。うーんみたいな感じ。分からないし、言われたままやる、という感じ。お家でそういう話もしない。

B：なんとなく聞いていただけだったと思う。そもそも受けたかどうかも定かではない。

C：難しかった。

11. <検査についての案内パンフレット等について>

○検査についての案内パンフレットは見たことあるか？

A：覚えていない。お家でそういう話もしない。やったような気もするけど覚えていない。どうしてここ（喉）なんだろう？とか、小学生だから何も分からずに受けている子が多いんじゃないか。

B：多分高1の時見た。もらった時に中身は少し見た。甲状腺検査の説明があったと思う。詳しくは覚えていない。甲状腺を調べるというだけで、何を見ているかは分からない。

C：配られていない。見たいと思ったこともない。

○分かったか？分かりやすかったか？分かってしっかりと読んだか？毎年、読んでるか？  
分かりにくかったら、どんなことが分からなかったか？

B：親任せで…。検査の申し込みも、連絡をもらって親が書いている。

12. <甲状腺検査について>

○甲状腺の検査を受けることへの感想は？

A：私は特に何もなかったが、ゼリーが気持ち悪いという子はいた。私はなんてことない。時間もそんなにかからなかったと思う。

B：一応って感じで受けている。お金もかからないし、みたいな感じ。万が一病気があれば、早く見つければその分治ったりすることもあると思うから。一般論として検査があって、異常が見つかったらという感じ。検査に抵抗はない。最初の方は少し気持ち悪かったと思う。でもすぐ終わるし、そうやって検査を何回もやることで、そういう放射線についての検査があるんだとだんだん気づいたと思う。あとは慣れてきたと思う。内科検診とかのなかに検査が一つ増えた感じ。

C：学年ごとで変わる。時間が来たらやる。特定の車みたいなのでやった。心電図検査と混じっているかも。鮮明に覚えているわけではない。くすぐったいくらい。検査に対する不安はない。授業がつぶれるので嬉しい。検査はみんな受けている。特に話題にもならない。

### 13. <甲状腺検査を受診する意向>

○不安や心配があって受けているか？

A：甲状腺検査は小さいころからやっているから、大体の人は甲状腺検査について知っているかもしれないが深く考えていない、なにかも分かっていない子もいる。

B：不安はない。友達も全然心配していない。検査していない友達はいたが理由は聞いていない。多分、大丈夫だろうという意識。受ける人も、大丈夫だろうけど万が一、という感じ。万が一というのも、一般論的な意味で。

C：小学校からやっているから自然な流れで。

### 14. <甲状腺検査の意義>

○検査は、自分にとって、どのように役に立っていると思うか？

(回答なければ、病気がないことが分かる、とか、病気が見つかる？家族が安心する？や、お友達同士で安心しあう等？)

A：安心。受けてよかったと思うこと。他に受けてよかったことはあまりぱっと思いつかない。

B：直接的なメリットはあんまり感じないが、定期的な内科検診とかと一緒に。なかなか自分から甲状腺を検査しようということにはならないので設けてくれるのはいいのじゃないかなと思う。検査について親に聞かれることはない。結果だけ見る。毎回結果について一応言ってくれると思うけど、特に何もなかったよ、ぐらいで。帰ってきてちょっとして、甲状腺大丈夫だったよーと。学校で話題になっていないから異常がある子もいないと思う。

C：甲状腺がんなどの病気の早期発見につながる。

### 15. <甲状腺検査の抵抗感>

○受けることが当たり前、習慣、そんなものだ、と思って受けているか？

A：させられているというよりは内科検診とかとそういうのと同じ感じ。

B：抵抗はない。内科検診と一緒に。

C: はい。あまり深く考えたことはない。震災が終わってから検査がちょこちょこあるので。やった方がいいのかなとは思っている。やらされた感じではない。

16. <甲状腺検査のメリットの自覚>

○検査を受けて、よかった、って思うことってあるか？

A: 安心。受けてよかったと思うこと。他に受けてよかったことはあまりぱっと思いつかない。

B: よかったとは…。最初から受けるものだと思っているので。

C: 甲状腺がんなどの病気の早期発見につながる。すぐに腫瘍を見つけることがステージなどでも大事と聞いたので。

17. <甲状腺検査へのネガティブな感覚>

○検査で嫌だったことってあるか？検査を受けることは、何か心配だったか？

A: 嫌だったことはない。あまりない。病気にかかっているのかとは99%くらい思わない。周りもそんな感じ。

B: とくにはない。受ける前の話では変な感じするよねーという話はするけど、検査が不安だということはない。

C: はい。あまり深く考えたことはない。震災が終わってから検査がちょこちょこあるので。やった方がいいのかなとは思っている。やらされた感じではない。デメリットとしては、塗っているものが肌によくない？

○お友達で何か見つかった人っているか？

A: 小学校ではいなかったが、高校では異常があったっていう子は一人いた。高校生になってから検査をしていなくて、検査をしに行ったら甲状腺に何か見つかったというのは聞いた。病気が怖いなど。小学校から検査をしていて異常が出た子はいなかったの、身近なところでも異常が見つかるんだって思って怖かった。甲状腺に異常があるなら放射線の影響なのかなとは思ったが、時間がたっているから…検査は大事だよなって話にはなった。

B: ない。

18. <甲状腺検査の初めての受診について>

○最初は何歳で、どこで受けた？どんな説明を受けたか？

A: 小学校のとき先生に「こういう事故があったから検査をします」みたいなことは言われた気がする。

B：一番最初は、小学校にいて、受けたのは覚えている。今も浮かぶことが、それが最初か2番目かどうか覚えていない。説明についてはプリントと一緒に説明があった。詳しく見ていない。

C：最初は小2か小3。説明は覚えていない。

19. <甲状腺検査についての家族との話題>

○お父さんやお母さんや兄弟、おじいちゃん、おばあちゃん、おうちで、その検査について話したことってあるか？

A：私は結構そういうことを言う家庭だから、私の家では言っていたと思う。

B：甲状腺の話は兄弟でしない。おじいちゃんおばあちゃんは原発の話はするが、甲状腺の話はしない。おじいちゃんは原発に否定的な感じ。原発止めちゃえばいい、みたいなことを言う。泊まりに行ったりもするが、そういうニュースが流れた時に言っている。自分としては、なかなか難しい。原発のメリットも否定できない。CO2の排出が少ないということもあるので、それが完全に安全になったら使ってもいいとは思うけど、それは不可能だと思うから…何があるか分からないので。結構自分としては前からそう思っている。Fukushima50を見てからは、原発は怖いけど難しいなと思っている。日本に原発を置くのは災害が多いので間違っているかも。この前の地震でもびっくりした。

C：特に話題にならない。

○お友達はどう思っているか？

A：甲状腺を定期的に受けることによって安心だから高校生でも学校の中でやりたいという子は何人かいた。

B：あんまりは。自分の友達に関しても検査に否定的な人はいない。検査がいいというわけではない。そんなに気にしてはいない。

C：ない。学校検診と同じ感じ。

○学校の先生はなんと説明してくれるか？

A：説明は「うーん」みたいな感じ。分からないし、言われたままやる、という感じ。授業でやったような気もするけど覚えていない。どうしてここ（喉）なんだろう？とか、小学生だから何も分からずに受けている子が多いんじゃないか。

B：説明という説明はあんまりありません。軽くは説明する。「検査をする」ぐらい。

C：結果がこっちにも来ると助かるな、と保健の先生が言っている。

20. <甲状腺検査へのメリット・デメリットに関する情報>

○甲状腺検査を受ける、とか、受けない、とかを決めることに際して、検査のいいこと（得すること、メリット）、損すること（デメリット）の情報を知っているか？

※ 今回の聞き取り対象者の方々にはメリット・デメリットについて記載された「甲状腺検査のお知らせ」等はまだ届いていなかった。

A：受ける・受けないを決める考えは無かった。通知が来て受けるという感じ。受けてよかったと思うことは安心できること。他に受けてよかったことはあまりぱっと思いつかない。損することとは、あんまりないと思う。

B：自分は、あんまり損はないと思う。時間もそんなにかからない。損といえるほどの時間のロスではない。お金のロスもない。それで自分の健康が維持できるならいいのじゃないかな。得することは、自分の体を調べてもらえるから、何かあったときに対処できる。発見が遅れてまずいことにはならないだろう。

C：得することは甲状腺がんが見つかること。デメリットは分からない。

21. <甲状腺検査への受診を決めるための情報について>

○受けることには、おうちの人からの説明や学校やお友達など、いろんな相談相手や情報があるが、何を参考にして決めているか？

A：親は「甲状腺検査は大事じゃないか」って言っている。

B：何も考えない。勝手に。

C：両親から勧められるよりは、小学校からやっているから自然な流れで受けることになった。受けるよね？などの確認はあった。

22. <甲状腺検査への受診を決めるための情報について>

○受診への意思決定について、自分の気持ち以外で、だれから？どこから？何か参考にしていることってあるか？

A：検査自体は受けることにデメリットはないと思うから、私の親なら受けたらいいと思うと思う。通知が来て受けてという感じ。

B：授業をさぼれるから受けるというのものもある。他の情報を調べたりもしない。

C：はい。あまり深く考えたことはない。震災が終わってから検査がちょこちょこあるので。やった方がいいのかなとは思っている。やらされた感じではない。

23. <甲状腺検査が学校の授業中に行われていることについて>

○学校で検査を、授業中に行っていることは、受けなければならないと思ってしまうか？プレッシャーを感じるか？または、みんな受けているから、受けているのか？

A：させられているというよりは内科検診とかとそういうのと同じ感じ。便利。



B: 正直、それは受けること自体に損がないと自分は思っているので、大丈夫だと思う。受けて何もなかったより、受けなくてなにかあったときのリスクの方が高いと思っているので。それを比べたら受けた方がいいのかなと思う。その不安も微々たるものですが。別にプレッシャーにはなっていない。検査自体も嫌なものではない。

C: 時間をとってやるというのはあるので、受けないのが変かなと思う。

24. <これまで甲状腺検査が学校の授業時間以外に行われてこなかった場合の受診意向について>

○これまで、検査が学校で行われてなかったら、検査を受けていたか？

A: 小中学生のころは流していたと思う。公民館とか行ってまでという感じではない。

B: 自分は多分一応受けに行く。授業以外でもちょっとの時間なので。ただ、学校じゃなくて自分で病院に行ってくださいだったら受けない。放課後、病院に行ってくださいとかだと行かない。

C: 受けていないと思う。学校で時間をとってやっている重要なのかなと思うが病院で自主的にというと、親だったら勧めると思うが、自分の意思なら行かない。親に「行きなさい」と言われたら行く。学校ではみんなやっているし。

25. <今後、甲状腺検査が学校の授業以外で開催されることになった場合について>

○もし学校以外で受けることになったら、学校を休んで検査を受けに行くか？  
放課後にやることになったら受けるか？土日に受けに行くか？

A: 放課後なら受ける人はいるとは思いますが、行かない人が周りでは多いのではないかな。半分はいると思う。30%くらい。土日に検査に行くというよりは、他の検診のように学校でやる方がいいのかな。

B: そうなると微妙。わざわざ、少し面倒くさいというのもある。親が「この日開けておいて」と言って行くことはあるかもしれない。学校を休んで行くとなると、そこも微妙。7限目に受けてください。受けない人は6限で帰っていいよだったら、自分は受ける。6と7の違いはそんなないから受ける人はいるかも。午前と7限との差だったら受けない人もいるかも。帰りがけに公民館とかに行ってくださいだと、帰りがてら少し受けて帰ると思う。7割くらい受けるのではないかな。自分の感覚でいうと万が一と思っているのでみんなもそうかもと思って7割だと思う。万が一は、福島原発についてではない。土日だと、甲状腺の不安がそもそも少ないので、そのためにわざわざ行かないと思う。半分も行かないかと思う。

C: 私なら受けていない。10年経って正常だから。部活とかを優先して、検査をしないと思う。友達に聞く。周りに流されやすい性格なので友達に行こうと言われてたら行く。今まで雰囲気を受けてきたので。先生から言われたら、前の講演会は覚えていないので、ちゃんと改めてメリット・デメリットを知ったうえで考えたい。

26. <甲状腺検査が継続されることについて>

○今後も継続的に甲状腺検査を受けていくことはどう思うか？ずっと受けたいか？  
受けた方が安心なのか？

A：甲状腺検査はあんまり自分から受けることはないと思う。自分で病気がないと思っちゃっている部分はあると思う。

B：あまり考えたことがない。県外まで行くともしかしたら受けない。実際、大学に行って、県内なら受けると思うが、県外なら受けないと思う。受けられる環境であれば、まあ、受けた方がいいのかな。正直、学校に行っている間まで受けて大丈夫で、リスクがないなら受けなくてもいいのかな。原発の影響でとなるとあんまり分からない。普通の検査としてなら受けなくていいと思う。原発の影響がそこまであるのかなあというのはあんまり分からない。検査は少し安心につながる。そもそも普段生活するうちで甲状腺について意識することがない。そもそも検査の機会がなかったら甲状腺について知らない。知らなかったら心配も何も無いと思うけど、自分が今、知っているから受けた方が安心するのかなと思う。

C：時間をとってくれるなら。受けたいという自主的な願望はない。

27. <疾患判明に対する不安と、検査を受けない不安について>

○受けることで病気が見つかるかもしれない心配と、受けないことで病気が分からないことへの心配だと、どちらが心配か？

B：受けないことで分からないこと。心電図検査とかと同じ。

（原発による影響がなかったという情報は知っているか？知らないが、検査をすることで発見率が上がったというのは聞いたことがある。親が話していたのを聞いた。それこそ最近。10年たつことに対するテレビ番組で言っていたと思う。自分はテレビを見ていたわけじゃないが、甲状腺増えているっていうけど検査率が増えているから発見が多くなっているのじゃよみたいな…。お父さんお母さんの会話が耳に入った。検査が増えているから発見率も増えているということは聞いて、逆にいいことなんじゃないのかなと思った。）

C：後者

28. <今後の検査の受診について>

○今後、受けても、受けなくてもいいとなったらどうするか？

A：甲状腺検査はあんまり自分から受けることないと思う。自分で病気がないと思っちゃっている部分はあると思う。

B：受けなくてもいいという根拠がどの程度のものかということが分かれば。はっきりと影響はなかったと断言されれば受けないかもしれない。自分が調べていないというものがあるが、情報はない。（メリットデメリットの分かりやすいパンフレットがあつて、受けますかとなったら？）そういうのがあれば、実際に完全に任意になったときにそれがあつたが分かりやすいと思います。

C：学校で時間とってくれるなら受ける。学外で受ける必要があるなら受けない。

○学校を卒業して、自分で受ける、となれば受けにいくと思うか？

A：関係ないところに行ったら受けないと思う。パンフレットをもらったりしないと受けないと思う。パンフレットなども素通りすると思う。声かけもせず、それは各個人でやるものではないと思う。

B：受ける、受けないの情報があれば受けると思う。でも先に予定があったら受けないかもしれない。何も予定がなかったり、検査が受けられる期間が長くてこの時間に行こうかなとなれば行く。判断は、中学生や小学校高学年くらいからならできると思う。基本、親と相談することにはなると思う。比べるのがあることで受けやすくなると思う。自分は受けた方がいいと思っているが、実際にどっちがいいかは分からない。受けないことのデメリットを強めにして受ける方がいいとさせるのも違うと思う。誘導になるようにパンフレットを書くことはおかしい。受けた方がいいなら誘導でもいいとは思うけど。

C：受けない。4, 5回受けてきたが、正常だったので大丈夫かなと過信している。

#### 29. <過剰診断について>

○甲状腺検査を受けることはいいこと（得すること）ばかりだと思うか？悪いこと（損すること）はあると思うか？ないと思うか？

A：検査を受けて損はあんまりないとは思う。

C：塗っているものが肌によくない？

○（例示）→検査を受けることで、検査を受けなかったら20歳とか40歳等、歳を取ってから、または検査をしないかぎり、一生、分からないままで見つからないような「甲状腺がん」というものもある。甲状腺検査を行うことによって、それが検査で見つかってしまって、針を使った検査や場合によっては手術や、手術となれば、終わって、ずっとお薬を飲まなきゃいけないようなことも、検査を受けることで起こることがある。どう思うか？

A：難しい。知らないうちにここにがんがあるのは怖いと思う。知らないことの方が不安ではあります。命に影響を及ぼさないとすると…

B：（がんがあると分かったら）放っておけない。自分の中にそういうのがあると思うと嫌。（薬の服用などを踏まえて）手術しなくてもいいと聞いても、手術すると今度は痕ものこると聞くと難しい。自分は経過観察を選ぶと思う。やっぱり手術と聞くと怖いし、痕が残ると聞くと抵抗がある。この話は初めて聞いた。

C：残っているものもいいものかちゃんと証明されていればいいのでは。考えは人によると思う。私みたいなタイプは医師が大丈夫と言えれば信じる。そうじゃなくて、他の人は説明を受けてもそうじゃないがんかもしれないしと思うかもしれないし、説明を受けても分からない人もいるかもしれない。

○（補足説明）検査を受けたから、知らないままでも命に関係ない、損にならない、余計なとも言える病気が見つかることも稀にある。その話を聞いて、甲状腺検査はどう思うか？

A：手術は怖いイメージがあるので、様子を見ていても命にかかわらないなら様子を見ると思う。

B：それで治さなくてもいいと聞くと検査を受けなくてよかったかもと思うかも。今後、甲状腺検査を受けるかと聞かれると、難しい。それに対してそれぞれどの程度の割合なのか。例えばそのがんが見つかる人の中で、安全ながんが見つかる人の割合がどのくらいかということ、がんが見つかった人の場合、どのくらいの人か治さなきゃいけないのかという割合がどのくらいかということが分かって、比較とならないと分からない。そういうのがあったら役に立つと思う。でも検査前にそういうことがあると聞いたら、知らなくてもいい病気があるとはいってもその時点で知るので、（検査者が）減るなり、もともとそういうのを知って不安になるのかなと思う。お母さんの性格だったら、心配性なので受けた方がいいんじゃないと思う。「それでも受けたら？」と。そういうのがあれば選びやすいし、万が一そういう事態になっても選択がしやすいし。

C：特に影響がないものだったら全然…。甲状腺検査で見つかった腫瘍で最初見つかったときは不安でも何度か検査をして異常なしと言われたら不安じゃなくなると思う。両親は腫瘍を取ろうと思う。自分よりも私の体を大切に思う。私は検査をして大丈夫と分かったらそのままにするが。親と議論すると思う。手術のリスクもあるし、経過を見る方がいいというのもあるし、手術の精神的なリスクもあるから私はししたいと思わない。親はしっかり話してもおそらく手術させますね。本意ではないけど。親は万が一のために対策を取るタイプなので。私は逆。

○デメリットがあるパンフレットを見てどう思うか？

B：今までそんなないと思っていたので、大きく感じる。中学生はこれを読んだら分かってくれるとは思いますが。結構こままでくると絶対、親と相談しないといけない感じです。今まで、メリット・デメリットが分かると、受けない人は増えると思う。どこまで減るのは想像つかない。

○（兄弟姉妹へのアドバイスは？）

B：難しい…。今すぐに判断はできないので自分で調べるし家族で相談する。不安というかデメリットについて考える。こうやって少し難しいとよく読むし甲状腺について知れるのはいいのかなと思いました。今までは流れ作業みたいな感じできたから受ける～という感じだったので。こういう方がありがたい、正しいと思う。不安は増えるけどそうあるべきだと思います。